

島根県立大学 短期大学部 入学式 知事あいさつ

一言、お祝いの言葉を申し述べます。新入生の皆さん、入学、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、ご列席のご家族の皆様には、お慶びもひとしおのことと存じます。心からお祝い申し上げます。

島根県立大学短期大学部は、平成19年に、県立島根女子短期大学と県立看護短期大学が島根県立大学短期大学部として統合して発足し、3年を過ぎ4年目を迎えますが、先生方のご努力により益々、充実してきていることをお慶び申し上げます。

松江キャンパスでは、家政、保育、文学の各分野で実践的で優れた人材を養成してきておられます。

管理栄養士や保育士、また語学や情報発信技能等を有する総合力を兼ね備えた人材を多く輩出し、先輩方は、県内を中心に活躍をされております。少子高齢化が進む今日、これからの島根の発展を支える人材として、皆さんの活躍に大いに期待をしているところであります。

また、出雲キャンパスでは、医療・保健・福祉現場を支える看護職員を養成してこられました。地域医療の確保は、現在、島根の最も重要な課題の一つであります。皆さんには、将来、看護師、保健師、助産師として、この島根の地で大いに活躍していただくことを、期待しているところであります。

皆さんは、この大学を選ぶに当たって、それぞれ、栄養士、保育士、看護師になりたい、あるいは、文学、家政学を勉強したいとか、いろいろな夢を持っておられたのであります。その夢が是非、かなえられるよう勉学に励んで下さい。皆さんが今、持っている初心を忘れず、専門的な知識を持ち、心豊かで使命感をもった人として成長をしていただきたいと思っております。

さて、本日、入学された皆さんの中には、県外から来られた方や、県内の出身でも、このたび、家を離れ、一人暮らしを始める方が多数、おられると思います。

島根は、豊かな自然や古き良き伝統・文化、歴史がよく残された地であります。そうした中に、温かい絆のある地域社会があり、大都市では失われてしまったものが数多く残っています。これらは島根の強みであります。

私どもは、こうした島根の強みを活かしながら、島根らしい発展を目指しております。皆さんには、是非、在学中に、島根県をよくみていただき、地元の方々とも交流をしていただきたいと思います。

皆さんには、この島根県全体を、言わば、皆さんのキャンパスにさせていただいて、幅広くいろいろな活動にチャレンジして、自分の可能性を広げて欲しいと思います。

今後、皆さんがこの松江、出雲の地で、そして島根の地で学生生活を大いに楽しみながら、勉学にいそしまれることを祈念申し上げまして、私からのお祝いの言葉といたします。本日は、誠におめでとうございます。